

課題番号：32

課題名		廃炉プロセス「処理・処分・環境回復（燃料デブリに由来するα核種が含まれる廃棄物含む）」 検討対象「廃棄物の減容化、廃棄体化」 課題「 廃棄体化手法 」		
ニーズ		望ましい状態とその理由	（参考）関連する研究課題	
1	廃棄体の性能、信頼性を向上させたい	●廃棄体の性能、信頼性を向上させるために、廃棄物の性状に応じた廃棄体化技術手法を選定し、その手法、評価方法を高度化することが望まれる。	—	
2	廃棄物をガラス固化したい	●様々な放射性廃棄物の組成から減容性、運転性、安定性等に優れたガラス組成を設定できるようにするために、廃棄物の組成からガラスの組成を決定するための知見等の整備が望まれる。	—	
3	廃棄物を安定化したい	●廃棄物に対しては、その性状を踏まえ安全かつ合理的な保管・管理を行うこと、及び先行的処理の方法を合理的に選定する手法を構築することが望まれる。	H27年度英知「汚染水処理二次廃棄物スラリー及び濃縮廃液の安全な長期貯蔵・処理・処分のための脱水固定化技術の開発」	
			H27年度英知「高汚染吸着材廃棄物の処理処分技術の確立と高度化」	
			H28年度英知「ヨウ素の化学状態に基づく廃炉及びDOEサイトの修復に向けた廃棄物安定化処理法の開発」	
			廃炉・汚染水対策事業「固体廃棄物の処理・処分にに関する研究開発（先行的処理手法及び分析手法に関する研究開発）」	
			廃炉・汚染水対策事業「固体廃棄物の処理・処分にに関する研究開発」	
関連する課題		○「基礎・基盤研究の全体マップ（詳細版）」にて、本課題と矢印で結ばれた課題は関連する課題です。ご参照ください。 ○また、「処理・処分・環境回復（燃料デブリに由来するα核種が含まれる廃棄物含む）」と「汚染水対策」、「使用済燃料プールからの燃料取り出し」、「燃料デブリ取り出し」を結ぶ「キャラクターゼーション（廃棄物管理のための）」も、本課題と関連する課題です。ご参照ください。		